

京 たなべ市議会だより

令和8年第1回定例会 第193号

水辺の散策路



京田辺市では、市民の皆さんが四季の移ろいを感じながら散策したり、ウォーキングを通じた「健幸」づくりを楽しんでいたただけでなく、市内の「水辺のみち」を「水辺の散策路」として、現在10ルート整備しています。ルート上には、案内看板や路面表示を設置し、また、付近の歴史・観光やビューポイントなどの案内も取り入れ、楽しくウォーキングしていただける工夫をしています。

令和8年第1回定例会初日には、市長の報告1件、専決承認案1件、同意案3件、令和8年度一般会計予算案を含む議案34件が上程されました。

開会日には市長から8年度の施政方針演説があり、2日目には施政方針演説に基づき、各会派から代表質問がありました。

常任委員会に審査を付託された議案等は、総務常任委員会には「京田辺市公共施設等総合管理基金条例の制定について」など12件と、「北陸新幹線京都延伸（小浜・京都・松井山手・新大阪ルート）の中止を求める請願」1件でした。文教福祉常任委員会には「京田辺市ホームヘルパー派遣手数料の徴収に関する条例の全部改正について」など6件と、「京田辺市の学校給食の無償化と豊かな給食を求める請願」1件でした。建設経済常任委員会には「京田辺市火入れに関する条例の一部改正について」など3件について付託され、それぞれの委員会で審査が行われました。

また、13件の予算案を審査する予算特別委員会（河本隆志委員長、青木綱次郎副委員長）が設置され、4日間にわたる審査の結果、付託された13件は全て可決すべきものとして答申されました。

会期最終日には、市長の報告4件、議案1件、意見書案1件が追加上程されました。採決の結果、議案と意見書案は原案どおり可決、請願2件は不採択となりました。

※採決結果は最終ページに掲載しています。

02-03
04-05
06-08
09-11

代表質問
常任委員会
一般質問
予算特別委員会



市長の考えに対する議論の結果は？
専門的に話し合われた内容は？
議員って普段どんなこと考えてるの？
予算の質疑内容は？

京田辺市議会
公式Facebook

上村市長の施政方針演説



2月19日、令和8年第1回定例会が開会。上村市長が施政方針演説を行い、令和8年度の市政運営の基本的な考え方や施策などについて述べました。

市長2期目の総仕上げ

私の市長2期目のまちづくりも、いよいよ最終年度を迎えます。これまで、最重要事業である田辺北土地区画整理事業の起工や京田辺クロスパークのオープンなど、主要事業を着実に進めてまいりました。令和8年度には、甘南備山展望テラスのオープンや野外活動センターのリニューアル、防災広場の整備などの重要プロジェクトを完遂させ、市政の総仕上げに取り組みたいと思います。

また、本市のさらなる発展に不可欠な都市計画道路大住草内線については、積極的に財源確保に努めることで、私の任期中には、整備に着手できるよう進めてまいります。加えて、デジタル化や働き方改革など、時代の変化にしながらに対応できる行財政運営に取り組みたいと思います。

まちの持続可能な発展を支える「みらい共創予算」

令和8年度当初予算は、中期まちづくりプランの折り返し地点として、未来に向けたさらなる飛躍と持続可能な発展を実現するため、「みらい共創予算」として編成しました。

まず、物価高騰から市民の暮らしと経済を守るため、国の地方交付金を活用した支援策を速やかに実行します。

そして、本市の目指す都市像「緑豊かで健康な文化田園都市」の実現に向け、まちづくりの5つの柱である「安全・安心」「緑」「健康」「文化・教育」「田園都市」に沿った取り組みを展開してまいります。

オール京田辺で明るい未来を

人口減少社会が進む中、本市で育った子どもたちがふるさとに誇りを持ち、全ての市民が希望を持って挑戦できる「明るい京田辺」を築くことが私の強い想いです。

これまで以上に対話を重視しながら、本市に関わる人々と共創し、「オール京田辺」で施策を推進することで、私の政策理念である「みんなが住み続けたいと思えるまち」の実現に職員と一丸となって全力で取り組みます。

全文は市ホームページに掲載しています

市長の施政方針演説に対する代表質問



代表質問とは、市長の施政方針演説に対して行う質問で、市長の施策等に対する活発な質問が展開されました。

緑線の用語の解説は8ページに記載しています。

田原延行議員 自民一新会 未来へのまちづくりの想い



市長2期目の最終の年を迎え、これまでの取組みをどのように評価されているのか、未来に向けてどのようにまちづくりをすすめるのか問う。

市長 中期まちづくりプランに基づき、市民が愛着と誇りを持っていただく様々な施策に取り組みできました。市単独ではなく、様々な事業者・団体、市民の皆様の参画・協働のもと、加えて企業・大学の連携協定など各種施策や行政課題の解決に向けた連携・共創による取組みも加速させている。社会経済情勢が変化の中で行政改革や人材育成、デジタル化など、時代に対応できる行財政運営の基盤づくりが重要という認識のもと、あらゆる方々との共に創る共

創によるまちづくりを進める。

令和8年度から、都市計画道路大住草内線の事業化を目指すとしているが、事業の概要及び期待される整備効果、必要となる財源確保の目処について問う。

京奈和道路田辺北ICから田辺北新市街地付近を結ぶ北側区間の事業化に向けて取り組み、16年度完成を目指す。中心市街地へのアクセス性の向上や幹線道路の渋滞緩和、産業立地の促進、緊急輸送道路の代替えの確保など期待ができる。財源については、府知事、国土交通省に対して要望書を提出した。8年度の社会資本整備総合交付金、ストック効果を高めるアクセス道路の整備配分枠を活用し事業を実施する。

河本隆志議員 NEX-T京田辺 共創に向けた市長の思いは



どのような思いで共創をうたわれているのか。加えて、共創を進めるにあたっての職員育成方針は。

市長 まちのことを我が事と捉え解決に向けた取り組みを役割分担だけではなく、課題解決に向けて共に進み創り上げ、課題に応じた柔軟な連携のあり方が求められるという思いがある。職員同士が風通しのよい交流を深められるよう、縦横斜めの関係性でお互いの交流を深めるような取り組みを進めている。

民間活力活用を活かした「稼ぐ行政」への転換策は。

公共施設のネーミングライツ制度導入を予定。企業版ふるさと納税を活用した地域活性化支援策など、民間との共創によるまちづくりの施策を進めている。

早川由紀夫議員 日本維新の会 魅力あるまちづくりの推進を



重点プロジェクトの推進を踏まえ、その目標及び事業費・運営費の精査を問う。

適切な財政シミュレーションのもと、優先順位を明確化して事業を進めたい。

交通ネットワークの構築や公共交通の確保を問う。

都市計画道路大住草内線の事業化を進める。バス路線の維持が困難な中、デマンド交通など新たな交通サービス

ビスの導入を検証していく。

田辺北新市街地や複合型公共施設の整備等を問う。

田辺北土地区画整理事業の組合への支援のほか、複合型公共施設は、有利な国費や民間事業者のノウハウを活用し、建設費の縮減や市民サービスの向上を図りたい。

上下水道事業にかかる料金見直し等の考えを問う。

公営企業管理者職務代理者

今後は、料金のほか、経営のあり方について、経営審議会で検討を行っていただく。

治水に係る新西浜樋門関連施設整備の進捗を問う。

田辺北新市街地の土地利用開始に間に合うよう、事業の推進に取り組んでいる。

小中学校の老朽化した校舎等の計画的整備を問う。

学校施設長寿命化計画

青木綱次郎議員 日本共産党 平和憲法、非核三原則の堅持を



日本が戦争する国になるのではないかと不安と危惧が広がっている。平和施策を充実させるとともに、市民の代表でもある市長が、憲法9条と非核三原則の堅持をはじめ、平和のメッセージを積極的に発信すべきだ。

憲法の国民主権、基本的人権の尊重、平和主義の三つは守られるべき基本原則。京田辺市非核平和都市宣言で非核三原則を守る必要性を強く訴えており、様々な取り組みをすすめていく。核保有については、日本においてはあり得ないと思っている。

PFA S対策で河川水

に基づき、施設の外壁改修、屋上防水やトイレのリニューアル等を実施していきたい。

学校給食費の保護者負担軽減への取り組みを問う。

国が定めた基準額を最大限活用し、8年度当初から小学校給食費の抜本的な負担軽減を円滑に実施していく。

質検査を、箇所数を増やして行うとともに、発生源の調査及び流出防止の取り組みを。

PFA Sの発生源について、現時点の本市における状況では、京都府や専門家に相談した結果を踏まえ、特定することは難しいと考えている。今後も河川における定期的なモニタリング検査は必要と認識している。

職員の専門性、力量の向上のためにも図書館運営は市直営を堅持すべき。

市立図書館サービスデスクシヨンプランでは、すべての市民が利用しやすくなる図書館をめざす姿としており、これまで以上に図書館の役割を果たし、様々な市民ニーズに応える運営が可能となるよう検討していく。

河田美穂議員 公明党 防災施策の方向性は



防災施策の方向性について。

避難所のプライバシー確保確保を進め、防災広場に備蓄倉庫などを建設し災害備蓄能力の底上げを図る。

物価高騰対策について。

市民一人当たり5千円のギフトカードの配布、水道基本料金の減免など生活者支援を中心に予算を配分した。

市民が主体的にまちづくりに関わっていただける施策とは。

ほとと京たなべを市民参画型の広報として、我が事と捉えてもらえる紙面づくりに取り組む。共創によるまちづくりを進めていく。

効率的な行政サービスの提供とは。

令和8年6月には公共

施設において予約や支払いがオンラインで可能となる予定。

子ども誰でも通園制度の実施について。

まずは公立園2園での開始とする予定。

就学前施設や学校施設のLED化の進め方について。

ESCO事業による実施を予定している。

全小中学校への校内教育支援センターの設置は。

空き教室の活用やコミュニティの整備などにより、校内教育支援センターの開設を予定している。

休日の部活動を地域クラブ活動への移行について。

指導者の確保については一定の見通しが立ち、あわせて活動環境の整備を含め、円滑な移行を図っていく。

代表質問の様子は、録画配信で視聴することができます。

インターネットで「京田辺市 議会中継」と検索してみてください。

また、スマートフォンでも視聴できる他、次の二次元コードからも視聴できます。



文教福祉常任委員会

付託議案 議案 第3号・第8号・第10号
第15号・第20～21号
請願 第1号

主な質疑内容

●議案第10号 京田辺市介護保険条例の一部改正について
介護保険法施行令の一部を改正する政令が公布されたことに伴い、令和8年度介護保険料の算定に関する基準の特例を設けることについて、所要の改正を行うため、提案するもの

問 改正後の保険料等への影響範囲と、その負担については。

答 団塊世代が75歳以上となり、そのこどもが対象となる2040年を見据え、基本的には基金の取り崩しは考えていないが、介護保険の使い控えは起きないようにしていきたい。

●議案第15号 京田辺市立小学校、中学校及び幼稚園の設置並びに管理に関する条例の一部改正について
令和9年4月1日付けで京田辺市立松井ヶ丘幼稚園を京田辺市立大住こども園に統合するため、提案するもの

問 在籍する園児の受け入れと、園児の心理的ケアについては。

答 松井ヶ丘幼稚園在籍園児は、大住こども園への通園できる体制は整えている。また大住こども園との交流の場を持ち、園児のケアをしていく。

●請願第1号 京田辺市の学校給食の無償化と豊かな給食を求める請願

問 近隣市町における給食費への補助状況を踏まえた本市の補助に対する認識は。中学校給食への支援強化を求める声があるが。

答 食材費は保護者負担としており、今回小学校給食においては抜本的な負担の軽減を、中学校給食については、物価高騰による単価上昇を抑えるための補助を行っている。

委員会での審査結果

議案第3号・第8号・第10号・第15号は賛成多数で、その他の議案は賛成全員で可決すべきものと決定

請願第1号は賛成少数で不採択すべきものと決定



常任委員会の審議内容

常任委員会は定例会において付託された議案等を審議・審査します。

本市議会には、総務常任委員会・文教福祉常任委員会・建設経済常任委員会があります。

LIVE 会議の様子を中継しています

京田辺市議会では会議の様子をインターネットで中継しています！録画配信も行っています。

京田辺市 議会中継



その主要内容について、お知らせします。
※各委員長から提出された要約原稿を掲載しています。

スマートフォンでも視聴できますよ！



建設経済常任委員会

付託議案 議案 第11号～第12号
第19号

主な質疑内容

●議案第11号 京田辺市火入れに関する条例の一部改正について
火災に関する注意報が新設されること等に伴い、本条例における火入れの中止の要件について、所要の改正を行うため、提案するもの

問 申請状況や対象となる範囲、火入れにあたっての関係者への通知や連絡方法は。

答 本市では申請された実績はないが、申請があった場合には、現場確認や周辺への影響を確認するとともに、消防との協議を踏まえて対応する。

●議案第12号 京田辺市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について
し尿処理事業に地方公営企業法を全部適用するに当たり、関係条例について所要の改正を行うため、提案するもの

問 公営企業法を適用することに関して、会計上の取扱いや職員体制は。

答 予算は公共下水道事業会計で執行することとなるが、職員体制や業務内容は現状と変わらない。

●議案第19号 京田辺市道路線の認定について
宅地開発によって新設された道路について、道路法の規定に基づき路線の認定を行うため、提案するもの

問 行き止まり道路についての安全性の検証は。

答 安全性については、都市計画法等に関係する規定が定められた際に検証されているものと認識している。

委員会での審査結果

付託された議案は全て賛成全員で可決すべきものと決定



総務常任委員会

付託議案 議案 第1～2号・第4～7号・第9号
第13～14号・第16～18号
請願 第2号

主な質疑内容

●議案第6号 京田辺市の特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部改正について
昨今の社会情勢や賃金上昇、府内の他市の状況等を踏まえ、特別職の給与の改定を行うため、提案するもの

問 特別職3人の年額の変更額は。

答 市長は67万円、副市長は13万円の増額、教育長は1万円の減額となる。

問 市民生活、市民感情に関する意見は。

答 京田辺市特別職報酬等審議会では、市民も参加し、企業もほとんど市内居住者が委員として参加し、様々な意見があったが、最終的には全会一致で答申された。

●議案第17号 京都府南部地域における消防指令業務に係る事務を処理する内部組織の共同設置に関する規約(案)について

京都市、宇治市、城陽市、八幡市、久御山町、精華町、相楽中部消防組合及び乙訓消防組合と、指令業務に係る事務を処理する内部組織を共同設置するため、提案するもの

問 共同設置方式とした理由は。

答 3つの方法からコンサルタントの提案を受けて決定した。

●請願第2号 北陸新幹線京都延伸(小浜・京都・松井山手・新大阪ルート)の中止を求める請願

問 北陸新幹線のルート見直しの状況は。

答 国から直接の連絡はないが、府とはルートの再検討について、その動向を注視していくことで連携しながら対応している。

委員会での審査結果

議案第5号・第9号・第17号・第18号は賛成多数で可決すべきものと決定

議案第6号は賛成少数で否決すべきものと決定

その他の議案は賛成全員で可決すべきものと決定

請願第2号は賛成少数で不採択すべきものと決定





市議会議員の一般質問を見よう

市議会議員が市に対して、将来の方針、政策の内容や執行の状況などを直接質問するものです。行政に関することのほか、地域の生活に密接していることなど多岐にわたる質問がされていますよ。みなさんの身近なことからについての質問がされているかもしれません。*議員から提出された要約した原稿を掲載していますので、詳細については各議員にお問い合わせください。緑線の用語の解説は8ページに記載しています。

3月定例会

上田毅議員 日本維新の会

保育所などの受け入れ体制は

保育所及び幼保連携型認定こども園について。①本市は他市に比べ子どもが増えている中、令和8年度、全ての申込者の受け入れ体制が整っているのかを問う。②希望保育所(こども園を含む)への入園、保護者の声では叶っていないように思うが現状を問う。③南部及び北部地域の人口増による保育所(こども園を含む)の待機発生状況について、現状のまま進めるか、新たな対応を検討しているかを問う。



の施設に尋ねがあれば府と調整してまいりたい。

北陸新幹線はルート選択以前に延伸の必要性がない。その必要がない延伸に多額の費用を投入。市長は市民の代表として市民サービスが低下する松井山手への延伸と新駅は不要との態度表明をせよ。

与党プロジェクトチームの再検証を注視していく。

老人福祉法による宝生苑をなくすなど高齢者をないがしろにした施策が目立つ。サポートカー等に補助を付け、外に出やすいようにせよ。

安全対策を認識する機会を設けたい。

高齢女性の独居貧困化

物価高に苦しむ市民生活を支えるため、私は令和7年12月議会で支援策を求め、市長から前向きに検討すると答弁があった。2カ月余り経過しており、実施計画を問う。

学校給食費の抜本的な負担軽減について。小学校給食費支援の準備状況および、国の支援額と給食単価との乖離が予想されるが、見解は。

8年度当初から小学校給食費に関する保護者の負担軽減を実施する。1食当たり335円に対し、国の負担軽減が293円で、保護者は42円の負担と考えており、年額は8千円程度。

中学校給食費に対しての保護者負担軽減の考えは。

国の状況を注視する。

物価高騰により給食費は値上げせざるを得ない状況だが、徴収する給食費は据え置くこと

必要はない。

一般企業および事業者を対象に、8年5月および6月請求分の1期2カ月分の基本料金を全額免除する。申請の必要はない。

公営企業管理者職務代理者

は深刻だ。ジェンダー統計をとり対策を講じるべき。

男女共同参画に関する意識調査で対応している。

歩道へのベンチ増設は、設置が可能と判断された場合は、ガイドラインの作成に取り組んでまいりたい。

公立夜間中学設置状況



既設 開設決定を公表 検討中を公表

向川弘議員 公明党

物価高対策と水道料減免計画は

食品等の物価高対策は。①水道料金の減免は。

8年7月上旬に5千円分のギフトカードを、全ての市民に申請不要で配る。利用法を十分周知したい。

一般家庭および事業者を対象に、8年5月および6月請求分の1期2カ月分の基本料金を全額免除する。申請の必要はない。

公営企業管理者職務代理者

一般企業および事業者を対象に、8年5月および6月請求分の1期2カ月分の基本料金を全額免除する。申請の必要はない。

公営企業管理者職務代理者

一般企業および事業者を対象に、8年5月および6月請求分の1期2カ月分の基本料金を全額免除する。申請の必要はない。

公営企業管理者職務代理者

一般企業および事業者を対象に、8年5月および6月請求分の1期2カ月分の基本料金を全額免除する。申請の必要はない。

公営企業管理者職務代理者

一般企業および事業者を対象に、8年5月および6月請求分の1期2カ月分の基本料金を全額免除する。申請の必要はない。

公営企業管理者職務代理者

一般企業および事業者を対象に、8年5月および6月請求分の1期2カ月分の基本料金を全額免除する。申請の必要はない。

公営企業管理者職務代理者

一般企業および事業者を対象に、8年5月および6月請求分の1期2カ月分の基本料金を全額免除する。申請の必要はない。

公営企業管理者職務代理者

一般企業および事業者を対象に、8年5月および6月請求分の1期2カ月分の基本料金を全額免除する。申請の必要はない。

公営企業管理者職務代理者

一般企業および事業者を対象に、8年5月および6月請求分の1期2カ月分の基本料金を全額免除する。申請の必要はない。

公営企業管理者職務代理者

一般企業および事業者を対象に、8年5月および6月請求分の1期2カ月分の基本料金を全額免除する。申請の必要はない。

公営企業管理者職務代理者

とで負担軽減に努める。

も推進してはどうか。

片岡勉議員 NEX-T京田辺

自転車通学の現状と対応は

田辺中学校自転車通学の現状と今後の対応は。

通学路未指定により、生活道路の通行に対し、地元からマナーへの指摘があることを認識。交通安全教室や登校指導、また関係機関と課題共有を実施。山手幹線は安全面で課題があり、推奨するには課題がある。今後は指定予定の大住中学校の取組を踏まえ、安全対策を検討していく。

山火事の予防対策や発生時の対応、広域連携は。

過去10年で5件発生。乾燥時の巡回・注意喚起や焼却時の消火指導を実施。発生時は必要に応じ消防団やヘリ要請など迅速対応し、避難誘導を行う。他自治体との訓練や情報共有により連携強化に努めている。

市営住宅は住宅セーフティネットの根幹をなす公有財産であり、長寿命化計画に基づき維持管理を実施。

火災時は損害賠償請求における収納率99%以上を維持し、必要に応じ関係機関と連携して債権管理を行っている。

市営住宅は住宅セーフティネットの根幹をなす公有財産であり、長寿命化計画に基づき維持管理を実施。

火災時は損害賠償請求における収納率99%以上を維持し、必要に応じ関係機関と連携して債権管理を行っている。

市営住宅は住宅セーフティネットの根幹をなす公有財産であり、長寿命化計画に基づき維持管理を実施。

火災時は損害賠償請求における収納率99%以上を維持し、必要に応じ関係機関と連携して債権管理を行っている。

市営住宅は住宅セーフティネットの根幹をなす公有財産であり、長寿命化計画に基づき維持管理を実施。

火災時は損害賠償請求における収納率99%以上を維持し、必要に応じ関係機関と連携して債権管理を行っている。

国重昂平議員 自民一新会

安心安全なまちづくり

今までの災害から学ぶ本市の安心安全なまちづくりの現状の防災面の課題について。

行政の取り組みだけでは達成できない自分の身を守るための対策や近所間での助け合いができる地域コミュニティづくりが重要。

地域公共交通計画では、どのような課題解決に努めるのか。

採算性より運転士不足が深刻な問題であり、バス路線の維持は非常に困難。居住誘導区域内の重要なバス路線については、今後も積極的な維持に努め、それ以外のエリアでは、様々な交通モードを検証しながら、交通ネットワークの維持を図る。

大住地域で行ったAIオンデマンド交通の実証実験

市民とともに、持続可能な地域社会の実現について。①パブリックコメント等は、市民に対する説明責任と公平性の確保等を図り、市政への市民参画を促進するが課題は。

審議会等で市民公募を行なっているがその募集や選考方法は。③市政を身近に感じさせるきっかけとして出前講座は有効であるが課題は。④子ども若者の意見の政策反映ガイドラインを参考に取組む必要があるが、課題は。⑤地域の抱い手を育むことにつながる無作為抽出の市民会議について市の見解は。

特に計画策定時では、意見が少なくなるため、周知に努める。②審議会等の内容から基準を設け実施している。③講座の利用に偏りがあるため、今後の計画は。

財源確保に努め、実証実験を継続し、実装に向けて進めたい。

大住中学校の自転車通学の開始に伴い、安全対策について市の認識は。

ルールづくりや講習を行うほか、登校時に整理員を配置して事故防止に努める。

生物多様性の保全について。①2030年までに生物多様性の損失の流れを反映させるネイチャーポジティブの目標が掲げられたが、市の認識は。②世界目標の30 by 30(2030年までに陸と海の30%以上の保全を目指す)の達成の手段として、自然共生サイトを推進してはどうか。

行政だけでなく民間の取り組み等で生物多様性の増進を図る必要がある。②まずは、市の環境基本計画に掲げる取り組みを官民協働で推進していく。

行政だけでなく民間の取り組み等で生物多様性の増進を図る必要がある。②まずは、市の環境基本計画に掲げる取り組みを官民協働で推進していく。

行政だけでなく民間の取り組み等で生物多様性の増進を図る必要がある。②まずは、市の環境基本計画に掲げる取り組みを官民協働で推進していく。

行政だけでなく民間の取り組み等で生物多様性の増進を図る必要がある。②まずは、市の環境基本計画に掲げる取り組みを官民協働で推進していく。

行政だけでなく民間の取り組み等で生物多様性の増進を図る必要がある。②まずは、市の環境基本計画に掲げる取り組みを官民協働で推進していく。

行政だけでなく民間の取り組み等で生物多様性の増進を図る必要がある。②まずは、市の環境基本計画に掲げる取り組みを官民協働で推進していく。

行政だけでなく民間の取り組み等で生物多様性の増進を図る必要がある。②まずは、市の環境基本計画に掲げる取り組みを官民協働で推進していく。

行政だけでなく民間の取り組み等で生物多様性の増進を図る必要がある。②まずは、市の環境基本計画に掲げる取り組みを官民協働で推進していく。

行政だけでなく民間の取り組み等で生物多様性の増進を図る必要がある。②まずは、市の環境基本計画に掲げる取り組みを官民協働で推進していく。

行政だけでなく民間の取り組み等で生物多様性の増進を図る必要がある。②まずは、市の環境基本計画に掲げる取り組みを官民協働で推進していく。

行政だけでなく民間の取り組み等で生物多様性の増進を図る必要がある。②まずは、市の環境基本計画に掲げる取り組みを官民協働で推進していく。

田辺北地区新市街地整備事業

田辺北地区新市街地の整備スケジュールや、中心市街地でのポテンシャルを生かした土地利用促進策をどのように考えているのかを問う。

令和11年度の換地の使用収益開始を目指して、道路などのインフラ整備が行われる予定。地権者の理解と協力を前提に、本市に不足する買い回り品を中心とした商業施設や宿泊施設、業務施設など、二つの鉄道駅が立地する交通結節点としての利便性を生かした都市機能の集積を目指す。また、居心地がよく歩きたくなるウォークアブルなまちづくりを推進したい。

当地区のアクセシブルなまちづくりを推進したい。

当地区のアクセシブルなまちづくりを推進したい。

当地区のアクセシブルなまちづくりを推進したい。

当地区のアクセシブルなまちづくりを推進したい。

当地区のアクセシブルなまちづくりを推進したい。

当地区のアクセシブルなまちづくりを推進したい。

当地区のアクセシブルなまちづくりを推進したい。

当地区のアクセシブルなまちづくりを推進したい。

当地区のアクセシブルなまちづくりを推進したい。

当地区のアクセシブルなまちづくりを推進したい。

当地区のアクセシブルなまちづくりを推進したい。

当地区のアクセシブルなまちづくりを推進したい。

当地区のアクセシブルなまちづくりを推進したい。

当地区のアクセシブルなまちづくりを推進したい。

当地区のアクセシブルなまちづくりを推進したい。

当地区のアクセシブルなまちづくりを推進したい。

当地区のアクセシブルなまちづくりを推進したい。

令和8年度の予算審査

予算特別委員会の開会



予算特別委員会（河本隆志委員長、青木綱次郎副委員長、榎本昂輔、河田美穂、菊川和滋、国重昂平、早川由紀夫の計7名）は、3月10日、11日、12日、17日の4日間にかけて委員会を開催し、付託された令和8年度一般会計予算案を含め13件の予算案について審査を行いました。最終日には、会派による総括審査を行った後採決が行われ、予算案を全て認定、可決すべきものと決しました。審査を踏まえた会派別の意見は10、11ページに掲載しています。主な審査内容は下欄に記載しています。また、二次元コードから動画で会議の様子を見ることができます。

分野別審査

※委員長から提出された主な審査内容を掲載しています。

予算特別委員会では、専門的な内容を分野別に審査します。**総務分野**では、市の財政状況や企画、職員、市民参画、消防、防災や監査などに関する事、**文教福祉分野**では、学校や保育所・幼稚園、社会教育、福祉などに関する事、**建設経済分野**では、都市計画や産業の振興、農業、上下水道などに関する事を集中的に審査しています。

総務分野

- Q** 企業版ふるさと納税活用型地域活性化推進事業補助金の交付方法や財源、ネーミングライツとの関係は。
- A** 事業提案の公募や企業版ふるさと納税、命名権を併用し事業を推進する。寄附額の伸びは鈍化傾向にあるが、個人・企業別の基金活用や制度改正への対応を適切に行い、財源を確保していく。
- Q** 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の活用内容は。

A 生活支援のため事務費を減らして全市民を対象とした施策を中心に、5千円分のプリペイドカードを配布し、水道基本料金2ヶ月無料などに活用。

文教福祉分野

- Q** 中学校部活動の地域移行の進捗状況と地域の受け入れ体制、保護者負担や施設の利用負担は。
- A** 令和8年夏以降、休日のクラブ活動について地域クラブに移行できる見通しであり、保護者の負担は各地域クラブで決定されるが、中学校施設については学校開放とは別の部活動として無償で利用できるよう対応する。
- Q** AIドリルの活用内容と選定理由は。

A ビッグデータの活用や教員の利用互換性などを考慮して小学校4～6年生に導入して試行する。個々の生徒に寄り添った使い方、指導が可能な内容となっている。

建設経済分野

- Q** 令和8年度における路線バス運行負担金やバス待ち環境改善、たなモビの取り組みは。
- A** 高騰する燃料費・人件費への支援やバス停整備を継続する。たなモビは国の補助金を要望し、財源確保を前提に、既存路線との競合を避けつつルート改善等の実施を目指す。
- Q** 大住草内線の整備の必要性、効果と事業費の縮減策は。
- A** 新名神や新市街地の整備に伴い、中心市街地へのアクセス向上や防災機能の重要性が高まっている。交付金の重点枠による財源確保に加え、工事発生残土や二次製品の活用により、建設コストの抑制に努めたい。



岡本亮一議員 日本共産党 南部住民センターの建設



Q 図書館や体育館などの機能を備えた（仮称）南部住民センターの建設を。

答 方針は、現在の民間施設（ミライロ）の賃借期間である10年程度を目途に決定する。ミライロは地域交流や市民活動の拠点であり、利用実績を分析中で、必要な機能を整理した上で検討を進める。

Q ミライロ2階の部屋は現在、貸出専用だが、一部を学生の自主学習スペースとして活用することを検討すべき。

答 1階の利用状況を確認しながら現在の運用を行っている。今後、これが課題として明確になった場合には、施設職員とも協議のうえ、必要な対応を進めていく。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、造成工事に伴う治水対策としての調整池の設置と伺っている。

Q 火薬庫の増設に伴う災害や事故のリスクは。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

Q 一定以上の地震動を感じて自動的に電気を遮断し、出火を防止する感震ブレーカーの購入及び設置費用の一部を助成すべき。

答 消防長「感震ブレーカーは家庭で設置可能であるため、市として購入・設置費用の助成制度は実施しない。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

Q 一定以上の地震動を感じて自動的に電気を遮断し、出火を防止する感震ブレーカーの購入及び設置費用の一部を助成すべき。

答 消防長「感震ブレーカーは家庭で設置可能であるため、市として購入・設置費用の助成制度は実施しない。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

Q 一定以上の地震動を感じて自動的に電気を遮断し、出火を防止する感震ブレーカーの購入及び設置費用の一部を助成すべき。

答 消防長「感震ブレーカーは家庭で設置可能であるため、市として購入・設置費用の助成制度は実施しない。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

Q 一定以上の地震動を感じて自動的に電気を遮断し、出火を防止する感震ブレーカーの購入及び設置費用の一部を助成すべき。

答 消防長「感震ブレーカーは家庭で設置可能であるため、市として購入・設置費用の助成制度は実施しない。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

験の浅い担任への組織的な指導助言体制はどうあるべきか。また、多忙な教員が専門免許を取得しやすくなるために、代替教員の確保や費用の公費負担など、市独自の踏み込んだ支援策を講じ、教育の質を均一に保つ事が必要と考えるがどうか。

答 日常的にはコーディネ

南部登志子議員 無会派 市民社会構成員の外国人労働者



Q 市民社会を構成する一員としての外国人労働者。①外国人雇用をすすめる市内企業数と従業員数は。②その企業間の情報交換や交流を深めるための事業と相談事業の実施を。③日本の経済力が下降し、英語圏からの労働者は減少、非英語圏からが増加。企業は半年以上前から受入準備をしているので、そのことを事前に把握し、早期の対策を。④各種計画で外国人施策の明確な位置づけと具体的施策の明記が必要では。⑤外国人雇用は日本人雇用の2倍3倍の経費がかかる。それほど人手不足ではない。誤った情報が拡散されないための取組みを。

答 ①約70社から協力確認書の提出がある。②④それを

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

Q 祝園分屯地における火薬庫整備工事について、建設予定地が京田辺市打田地区内であることが判明した。市の認識を問う。

答 国からは、「何重にもわたる安全措置を施しているほか、万一が事故が発生した場合においても、国が適切に対応する」と伺っている。

ーターや先輩教員が中心となり、個別指導計画の作成や授業づくりの助言、相談体制を整えている。また、市教委の巡回相談による指導改善のサポートも実施。免許取得は府と連携し情報提供を行うほか、段階的な研修や校内の事例共有を通じ、専門性を高める環境づくりに努める。

ESCO事業（3ページ）

目標とする省エネルギー課題に対して包括的なサービスを提供し、実現した省エネルギー効果（導入メリット）の一部を報酬として受け取る事業。

小規模保育事業（6ページ）

0歳～2歳児を対象に、6人～19人の少人数で運営するきめ細かな保育制度。

用語の解説

令和8年1月24日（土）、京田辺市立中部住民センターメインホールにて、第8回京田辺市議会議会報告会を開催いたしました。当日は25名の方にご参加いただきました。

第1部では久保典彦議長挨拶からはじまり、議会報告会の経緯などについての報告が行われ、第2部の意見交換会では、各テーブルに分かれて議員との意見交換が行われました。

総務常任委員会では「複合型公共施設」をテーマに、施設の整備や運営に関し、観光振興、利便性、運営手



議会報告会を開催しました

法、市民の意見反映などの多角的な意見など、文教福祉常任委員会では「障がい者の就労支援」をテーマに、支援の現状として、人材不足や事業所・行政間の連携不足といった課題、個性に合わせた支援や縦割り解消を求める意見など、建設経済常任委員会では「身近な公園の維持管理」をテーマに、負担軽減や、ニュースポーツ対応、多様なニーズに合わせた用途変更やルール緩和を求める意見などについて、活発な議論が行われました。

総括審査 会派からの意見

日本維新の会

市民生活向上のまちづくりへ

Check!

物価高騰対策である国の交付金を活用した市民給付は適切迅速に、国民健康保険や上下水道事業は市民負担を踏まえて安定的・効率的に運営を行うこと。防災拠点の整備や自主防災組織の育成のほか、公的備蓄を確保すること。中小・小規模事業者の厳しい経営状況を踏まえ、伴走型支援の強化を求める。高齢者や障がいのある方を支援する事業所や人材の育成が必要である。保育施策は保育士の確保、待機児童の解消や病児保育の充実が重要である。小中学校施設の老朽化対策・長寿命化の着実な推進、ICT教育の促進や学習・交流スペースの拡充、トイレ改装など一層の取り組みを要望する。



本市では、予算案に係る委員会審査について、予算特別委員会の最終日に予算全体の総括的な審査及び採決を行っています。

令和8年度一般会計予算などについて、5つの会派から多岐にわたる審査が行われました。

各会派から提出された意見を掲載しています。

日本共産党京田辺市議会議員団

平和に向け積極的な意見表明を

Check!

アメリカとイスラエルが国際法を無視してイランへ先制攻撃を開始し、戦火が拡大しようとする中で、日本も巻き込まれ自衛隊が派兵されるのではないかとという危機感が広がっている。市長には、憲法9条の理念と、非核平和都市宣言にもとづいて、市民の代表として、戦争ではなく、平和に向かう、国への要望とメッセージ、意見表明を積極的に行うことが求められると提起し、市長から「平和憲法に基づいて対話を促していくのが、日本の憲法が求める平和主義の一つの柱だと思っており、日本政府においてもきちんと守られるべき本旨だと思っている。」と答弁がありました。

自民一新会

成長都市京田辺を盤石に

Check!

本年は、今任期最終年となる一年で市長が描いてきたまちづくりの実現と、成長都市京田辺を盤石なものとするために、すべての市民が住んでよかったと思える施策の展開が重要な年である。

一般の当初予算には、7年前から要望してきた都市計画道路大住草内線整備事業などの本市発展にとって必要な継続の大型事業に加え、東林地域におけるほ場整備事業や現在の物価高騰に対する支援事業などの会派の方針に沿った数多くの事業が採用されていることは高く評価する。

市長におかれては職員一丸となって、組織力をより一層強化し、迅速かつ適切な予算執行が行われるよう強く要望する。

公明党

物価高騰対策の拡充が必要

Check!

物価高騰対策として市民全員に5千円のギフトカード、高齢者へのチケット配布を申請ではなく、プッシュ型で配布される事は評価するが、これからも物価高騰対策の拡充が必要である。

保育所待機児童対策の強化をされた上で「こども誰でも通園制度」を実施されたい。

全校に校内教育支援センターを設置される事は評価するが、不登校児童・生徒への周知と活用を要望する。

女性施策の充実と女性団体の育成・強化を要望する。

「ゼロカーボンシティ」に向けた施策の見える化と市民参加の取り組みを。

NEXT 京田辺

持続可能な財政運営を評価する

Check!

令和8年度予算は、一件査定方式（事業ごとに内容を精査し予算額を決定する手法）も取り入れ、既存事業の見直しを進めることで、財政健全化への取り組みを高く評価する。また、ギフトカードの配布（5千円/人）や水道料金基本料金の減免（2ヶ月分）など、全市民を対象とした物価高対策に加え、学校給食費の負担軽減や、民間委託の拡大による留守家庭児童会サービスの充実を図るなど、子ども施策への積極的な投資は大いに賛同。

今後も新市街地整備や自治体DX（デジタル技術を活用した住民サービスの向上）の推進により「住み続けたいまちづくり」に向け、着実な前進を期待する。

審議の結果を報告します



議案番号等	件名	採決状況	議決結果	議案番号等	件名	採決状況	議決結果
承認	1 専決処分の承認を定めること	全員賛成	承認	議案	18 消防指令業務に関する事務を処理するために共同設置された内部組織の職員の給料及び手当の支給に係る事務の委託に関する規約(案)	賛成多数	可決
同意	1 京田辺市自治功労者の推薦	全員賛成	同意		19 京田辺市道路線の認定	賛成多数	可決
	2 京田辺市自治功労者の推薦	全員賛成	同意		20 財産処分	全員賛成	可決
	3 京田辺市公平委員会委員の選任	全員賛成	同意		21 京田辺市立社会福祉センターの指定管理者の指定	全員賛成	可決
議案	1 京田辺市公共施設等総合管理基金条例の制定	全員賛成	可決		22 令和7年度京田辺市一般会計補正予算(第7号)	全員賛成	可決
	2 地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	全員賛成	可決		23 令和7年度京田辺市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	全員賛成	可決
	3 京田辺市ホームヘルパー派遣手数料の徴収に関する条例の全部改正	賛成多数	可決		24 令和7年度京田辺市介護保険特別会計補正予算(第3号)	全員賛成	可決
	4 京田辺市議会議員及び京田辺市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正	全員賛成	可決		25 令和7年度京田辺市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	賛成多数	可決
	5 京田辺市行政手続条例の一部改正	賛成多数	可決		26 令和8年度京田辺市一般会計予算	賛成多数	可決
	6 京田辺市の特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例の一部改正	賛成多数	可決		27 令和8年度京田辺市休日応急診療所特別会計予算	全員賛成	可決
	7 京田辺市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正	全員賛成	可決		28 令和8年度京田辺市松井財産区特別会計予算	全員賛成	可決
	8 京田辺市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	賛成多数	可決		29 令和8年度京田辺市国民健康保険特別会計予算	賛成多数	可決
	9 京田辺市国民健康保険税条例の一部改正	賛成多数	可決		30 令和8年度京田辺市介護保険特別会計予算	賛成多数	可決
	10 京田辺市介護保険条例の一部改正	賛成多数	可決		31 令和8年度京田辺市後期高齢者医療特別会計予算	賛成多数	可決
	11 京田辺市火入れに関する条例の一部改正	賛成多数	可決		32 令和8年度京田辺市水道事業会計予算	賛成多数	可決
	12 京田辺市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正	全員賛成	可決		33 令和8年度京田辺市公共下水道事業会計予算	賛成多数	可決
	13 京田辺市消防団員等公務災害補償条例の一部改正	全員賛成	可決		34 令和8年度京田辺市農業集落排水事業会計予算	全員賛成	可決
	14 京田辺市火災予防条例の一部改正	全員賛成	可決		35 京田辺市議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正	賛成多数	可決
15 京田辺市立小学校、中学校及び幼稚園の設置並びに管理に関する条例の一部改正	賛成多数	可決	請願		1 京田辺市の学校給食の無償化と豊かな給食を求める請願	賛成少数	不採択
16 京田辺市財務条例の廃止	全員賛成	可決			2 北陸新幹線京都延伸(小浜・京都・松井山手・新大阪ルート)の中止を求める請願	賛成少数	不採択
17 京都府南部地域における消防指令業務に係る事務を処理する内部組織の共同設置に関する規約(案)	賛成多数	可決	意見書案		1 非核三原則の堅持を求める意見書	全員賛成	可決

賛否等の状況 賛否が分かれた議案のうち、個々の賛否について掲載。(賛成：○、反対：×、欠席：一、退席：□、除斥：△)
採決に参加しなかった場合“▼”で表しています。
※久保典彦議員は議長職のため、表決権はありません。

議案番号等	議決結果	自民一新会				NEXT京田辺				日本維新の会			日本共産党京田辺市議会議員団			公明党		無会派		
		榎本 昂輔	国重 昂平	久保 典彦	田原 延行	橋本 善之	片岡 勉	河本 隆志	菊川 和滋	長田 和也	有田 幸平	上田 毅	早川 由紀夫	青木 綱次郎	岡本 亮一	増富 理津子	河田 美穂	向川 弘	次田 典子	南部 登志子
議 3	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○
議 5	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○
議 6	可決	□	○		○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○
議 8	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○
議 9	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○
議 10	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○
議 11	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議 15	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議 17	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○
議 18	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○
議 19	可決	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○
議 25	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○
議 26	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○
議 29	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○
議 30	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○
議 31	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○
議 32	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○
議 33	可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○
議 35	可決	○	○		○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○
請 1	不採択	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	×	×
請 2	不採択	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○

来期の予定： ■ 定例会開会：6月5日 ■ 一般質問：6月15、16、17日 ■ 定例会閉会：7月2日
 ■ 常任委員会(総務：6月18日、文教福祉：6月22日、建設経済：6月23日)
 ■ 議会運営委員会：5月28日、6月3、25、29日 日程は変更になる場合があります。